

豊橋技術科学大学長 殿

平成 6 年 5 月 26 日

審査委員長 榊原建樹



論文審査及び学力の確認の結果報告書

このことについて、下記の結果を得ましたので報告いたします。

記

学位申請者	当 宮 辰 美	報告番号	第 70 号
申請学位	博士(工学)	専攻名	総合エネルギー工学
論文題目	小規模風力発電システムのパラメータ推定と最大出力制御に関する研究		
公開審査会の日	平成 6 年 5 月 24 日		
論文審査の期間	平成 6 年 4 月 27 日~平成 6 年 5 月 26 日	論文審査の結果	合格
学力の確認の日	平成 6 年 5 月 24 日	学力の確認の結果	合格

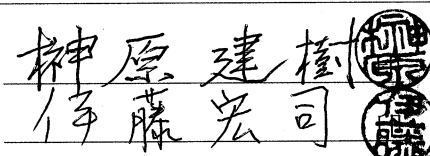
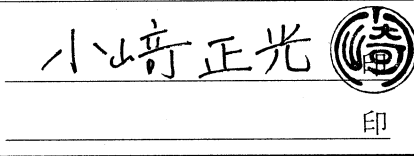
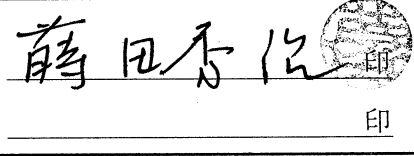
論文内容の要旨

我が国に建設的利用の観点から、小規模風力発電システムの開発が期待されている。本研究は、小規模風力発電システムの出力制御に関する研究を行い、その結果を報告する。論文の構成は、第1章で研究の背景と目的を述べ、第2章でシステムの概要を説明し、第3章でシステムのモデル化を行い、第4章でシステムのシミュレーションを行い、第5章でシステムの制御を行い、第6章でシステムの評価を行い、第7章で結論を述べ、第8章で参考文献を挙げる。論文の構成は、第1章で研究の背景と目的を述べ、第2章でシステムの概要を説明し、第3章でシステムのモデル化を行い、第4章でシステムのシミュレーションを行い、第5章でシステムの制御を行い、第6章でシステムの評価を行い、第7章で結論を述べ、第8章で参考文献を挙げる。

審査結果の要旨

論文の構成は、第1章で研究の背景と目的を述べ、第2章でシステムの概要を説明し、第3章でシステムのモデル化を行い、第4章でシステムのシミュレーションを行い、第5章でシステムの制御を行い、第6章でシステムの評価を行い、第7章で結論を述べ、第8章で参考文献を挙げる。論文の構成は、第1章で研究の背景と目的を述べ、第2章でシステムの概要を説明し、第3章でシステムのモデル化を行い、第4章でシステムのシミュレーションを行い、第5章でシステムの制御を行い、第6章でシステムの評価を行い、第7章で結論を述べ、第8章で参考文献を挙げる。

審査委員

(注) 論文審査の結果及び学力の確認の結果は「合格」又は「不合格」の評語で記入すること。